

報道関係者各位

スマートホーム市場の変化を、企業の知見に 「スマートホーム研究所」7月1日先行募集開始

デベロッパー、ハウズビルダー、工務店、メーカー、サービサーなど
スマートホームに関連する企業向け
年4回のリアルセミナーと最新情報のレターで社内で知見を共有・蓄積

X-HEMISTRY株式会社（所在地：東京都豊島区、CEO：新貝 文将、読み：ケミストリー）は、2026年4月にローンチした「スマートホームラウンジ」で得られたフィードバックをもとに、新たな会員制サービス「スマートホーム研究所」の先行募集を2026年7月1日に開始します。「スマートホーム研究所」は、年4回のリアルセミナーと国内外のスマートホーム市場に関する最新情報の定期配信を通じて、市場の変化を継続的に把握できる会員制サービスです。サービスの提供開始は11月を予定しており、提供するアーカイブ動画や資料は社内で共有でき、新任担当者の育成や社内研修にも活用可能です。すでにスマートホームを事業として展開する企業だけでなく、スマートホーム事業を検討中の企業や、スマートホームを導入検討中の企業にとっても、担当者個人に依存しない知見を企業の資産として蓄積し、継続的に活用することができます。

スマートホーム研究所：<https://www.x-hemistry.com/shi>

新貝文将の

スマートホーム研究所

スマートホーム業界の最新情報を、継続的にキャッチアップする
会員制コミュニティ

CES・IFAなど海外展示会の現地調査から得た一次情報を、
日本企業の事業判断に活用できる形でお届けします。
情報収集だけでなく、社内教育・人材育成にも活用いただけるサービスです。



？ こんなお悩みありませんか？



- スマートホーム業界の最新動向を遡うのが大変
- 海外の一次情報を効率よく収集したい
- 社内で共有・教育する材料が不足している
- 今取り組んでいる事業がトレンドに沿っているの？
- ご自身の情報収集に時間を割きたい



スマートホーム研究所なら解決できます

- 業界のプロが厳選した最新情報を定期的にお届け
- 海外トレンドや注目製品を効率よくキャッチアップ
- 社内研修や人材育成のコンテンツとして活用可能
- ノンスポンサーの中立・公平な情報を提供
- ご自身の情報収集にも最適



▼進化を続けるスマートホーム市場、企業に求められる継続的な市場把握

AI技術の進展やMatterをはじめとする標準化の進展を背景に、世界のスマートホーム市場は今後も継続的な成長が見込まれています。こうした環境の中で、すでにスマートホーム事業を展開している企業はもちろん、これから参入を検討する企業や、スマートホームを導入する企業にとっても、国内外の市場動向を継続的に把握し、事業戦略や商品開発に反映していくことがますます重要になっていきます。

一方で、担当者や事業責任者が日々の業務と並行して市場や技術の変化を定点観測し続けることは容易ではありません。情報収集には多くの時間と労力を要するだけでなく、集めた情報をどのように読み解き、自社にとって何を優先すべきかを見極めることも求められます。

X-HEMISTRYはこれまで、海外展示会や国内外の企業・団体とのネットワークを通じて、スマートホーム市場に関する情報収集と分析を継続して行ってきました。「スマートホーム研究所」は、CEOの新貝文将監修のもと、国内外の市場動向を俯瞰する中立的な立場から、無料イベントなどでは公開していない一次情報や分析を継続的に提供し、企業の事業戦略や商品開発を支援する会員制サービスです。

こんな使い方ができます

 ご自身の情報収集に	 社内の教育・研修に
 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 業界の最新動向を効率よくキャッチアップ ✓ 自分の業務や企画に活かせるヒントが得られる ✓ 隙間時間で最新情報をインプットできる 	 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 社内勉強会や研修の教材として活用できる ✓ スマートホームの知識を組織全体で底上げできる ✓ 新入社員や異動者のオンボーディングにも最適

▼「スマートホーム研究所」のサービスと会員特典

1. 市場を集中的に理解！年4回の「リアルセミナー」

CESやIFAなどの海外展示会、MatterやAliroをはじめとする標準化の動向、AIの進化、海外企業の最新事例などをテーマに、四半期ごとのリアルセミナーを開催します。X-HEMISTRYならではの解説や分析を交えながら、市場変化をどのように読み解くべきかを学び、これからスマートホーム事業への参入検討企業から、すでに事業を展開している企業、さらにスマートホームを導入検討中の企業まで、それぞれのフェーズに応じて事業戦略やサービス企画、商品開発に活かせる知見を得ることができます。1社につき3名まで参加可能です（予定）。

2. 市場の変化をリアルタイムにキャッチ！最新情報の「レター配信」

国内外のスマートホーム市場に関する最新ニュースや注目トピックに合わせて、自社での導入・事業化の検討や市場理解に役立つヒントを盛り込んだレターを随時配信します。市場や技術の変化をタイムリーに把握できるため、重要な動向を見逃すことなく、継続的な情報収集を効率的に行えます。

3. CES・IFA報告会へ無料で招待

本プログラム会員は、今後有料開催を予定しているX-HEMISTRY主催のCES報告会およびIFA報告会へ、会員特典として参加できます。世界最大級の展示会で得られた最新情報や市場分析を学べるほか、報告会参加者同士の交流も盛んなため、業界関係者との交流や意見交換を通じて、自社の事業開発や商品戦略に活かせる新たな視点やネットワークを得ることができます。

▼「スマートホーム研究所」の3つの価値

1. 市場理解から事業検討、商品開発に活かせる知見を提供

単なるニュースやトレンド紹介ではなく、市場変化が企業や業界に与える影響をX-HEMISTRYの知見を交えて整理し、自社にとって何が重要なのかを読み解く視点を提供します。AIやスマートホームのグローバル標準規格「Matter」や「Aliro」などの技術動向、海外市場の変化などを踏まえ、市場理解を深めるとともに、自社での導入・事業化の検討から、事業戦略やサービス企画、商品開発まで幅広く活かせる知見を提供します。

2. 社内で知見を共有し、人材育成にも活用可能

提供するアーカイブ動画や資料、定期配信するレターは契約企業内で共有可能。担当者個人の学びに留まらず、企画・開発・営業・プロジェクト推進など、スマートホームに関わるさまざまな部門で知見を共有し、新任担当者の育成や社内研修にも活用できます。組織全体で市場に対する共通認識を醸成し、企業の知見として継続的に蓄積できます。

3. 市場調査にかかる時間とコストを削減

海外展示会や各種テクノロジーの動向、AI関連の最新事例などを自社だけで継続的に調査・分析するには、多くの時間と労力を要します。「スマートホーム研究所」では、X-HEMISTRYが収集・分析した国内外の一次情報を継続的に提供することで、情報収集や分析の負担を軽減し、効率的な市場把握を実現します。

▼サービス概要

サービス名：スマートホーム研究所

先行募集開始日：2026年7月1日

サービス開始：2026年11月（予定）

対象：デベロッパー、ハウズビルダー、工務店、メーカー、サービスなどの企業、およびスマートホームに興味・関心のある個人

提供内容：

- ・年4回のリアルセミナー（会場：都内を予定）
- ・国内外のスマートホーム市場に関する動向や最新情報の配信
- ・セミナーアーカイブ動画、資料の提供
- ・CES・IFA報告会への無料参加

PRESS RELEASE



費用：12万円（年払い／税別）

詳細：<https://www.x-hemistry.com/shl>

▼X-HEMISTRY 会社概要

会社名：X-HEMISTRY株式会社

CEO：新貝 文将

設立：2019年9月20日

所在地：東京都豊島区池袋2丁目23-20 Apartmentふじ 202

事業内容：スマートホーム事業に関するハンズオン支援／実行支援

コーポレートサイト：<https://x-hemistry.com/>

〈本リリースに関するお問い合わせ先〉

X-HEMISTRY株式会社 PR担当 田形梓

E-mail: pr@x-hemistry.com

